

今月の
1冊



日本人なら知っておきたい!! モノの数え方えほん

監修 町田健 イラスト ふわこういちろう

「モノの数え方」には、驚きと不思議がいっぱい。「モノの数え方」修行の旅を通して、日本人なら知っておきたい、生きもの、人、食べ物、身近なものなどの数え方のルールを学ぶことができます。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家 (☎ 75-4702)
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽北朝鮮を撮ってきた! アメリカ人女性カメラマン「不思議の国」漫遊記 (ウェンディ・E・シモンズ / 藤田美菜子訳) ▽佐野洋子の「なに食ってんだ」(佐野洋子) ▽大家さんと僕(矢部太郎) ▽森家の討ち入り(諸田玲子) ▽たゆたえども沈まず(原田マハ) ▽隠蔽捜査7 棲月(今野敏) ▽玄鳥さりとて(葉室麟) ▽オンナの奥義(大石静/阿川佐和子) ▽牛天神(山本一力) ▽鳳凰の船(浮穴みみ)

▲児童書▽だるまちゃんしんぶん(加古里子) ▽だるまちゃん・りんごんちゃん(かこさとし) ▽だるまちゃんとてんぐちゃん(加古里子) ▽えがないえほん(B・J・ノヴァク)

■みずうみ読書の家

▲一般▽蒼き山嶺(馳星周) ▽海馬の尻尾(荻原浩) ▽玄鳥さりとて(葉室麟) ▽刑事の怒り(葉丸岳) ▽ときど

絵本の玉手箱 5月のおはなし会

■日時 ①5月18日(金) 14時～15時30分 ②5月22日(火) 10時～11時30分
■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館
■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
■ピノキオの会 読み聞かせ
■日時 5月11日(金) 14時30分～
■場所 あぶた読書の家
■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

き旅に出るカフェ(近藤史恵) ▽彼方の友へ(伊吹有喜)
▲児童書▽図解なんかへんな生きもの(ぬまがさワタリ) ▽もりのおくのおちゃかいへ(みやこしあきこ) ▽まほろ姫とブッキラ山の大テング(ながわちひろ)

■洞爺総合センター図書室

▲一般▽神の値段(一色さゆり) ▽日本語練習帳(大野晋) ▽ダイイング・アイ(東野圭吾) ▽夫の後始末(曾野綾子)

▲児童書▽バナナおいしくなーれ(矢野アケミ) ▽やさいのがっこうとまとちゃん(たびだち(なかやみわ) ▽よいしょ(三浦太郎)

地域おこし協力隊



通信

vol. 2

今月の
リポーター
坂本篤司さん



ド イツゲームの普及を中心に活動している坂本です。この1年の活動で、ドイツゲームを初めて知った人、あらためて楽しさに気付いた人が増えてきました。

最近、テレビや雑誌などでドイツゲームが取り上げられる機会が多くなっています。都市部を中心にゲームサークルやボードゲームカフェが増え、札幌市にもお店ができました。

日本では、大人も子どもも世代を超えて楽しめる新しい娯楽として広まりつつあるドイツゲームですが、本場のヨーロッパでは教育や療育の現場に取り入れられ、教材としても認知されています。人とコミュニケーションを取りながら、作戦を考え工夫して行うドイツ

ツゲームは遊びながら学べる知育玩具としての役割もあります。また、脳の普段使わない部分を活性化できるため、大人の脳トレにもなります。近年、アナログなものが見直されていることに目をつけ、洞爺湖町でドイツゲームを取り入れているのは先進的な取り組みだと感じます。

これからも、お祭りやイベントなどでドイツゲームを紹介していきます。ぜひお気軽にご参加ください。



バランスを競うドイツゲーム
「ワニに乗る?」